

# 北国街道サミットは如何

三島市 杉臣 武（幸町出身）

私が江戸の五街道に興味を持って東海道を歩き始めたのは一九九一年のことです。今年四月に奥州道中を歩き終えて漸く完了しました。車万能の時代にテクテク歩くのは余所見には酔狂に映るでしょうが、一度やること病みつきになります。

親父の介護で高田にいた時は気晴らしに北国街道を歩きました。出雲崎から井沢の追分までの道中は絶景続きで五街道のどれにも引けを取らない素晴らしい街道でした。残念なことに田舎道を歩いている間同好の士に出会うことは皆無で、折角の観光資源をもったいないことだと痛感した次第です。

出雲崎は言わずと知れた良寛さんの故

郷であるとともに日本石油産業のメッカでもあります。鯨波海水浴場や義経伝説の亀割峠を持つ柏崎、米山の眺めと海岸

の温泉が素晴らしい柿崎から大潟の街道を進めばわが上越市の縄張りに入ります。

ここは戦国のヒーロー謙信公の春日山城という史跡を持ち、桜と蓮、三重櫓にフロンズ像の高田公園があり、スキー発祥の地でもあります。さらに親鸞上人ゆかりの寺の町でもある。高田からは雲峰妙高を仰ぎ稲穂の波を眺めつつ、スキーと温泉の信越国境へと向かいます。

最近マスコミでスローライフの勧めが説かれていますが、そんな時流をうまく利用して北国街道に連なる旧宿場町の観光活性化が図れないものでしょうか。隣県長野のことはひとまず置いて県内だけでも共同して道路と標識の整備やガイドマップの作成、イベントの企画などで全

国に北国街道の魅力を発信する。個々の自治体で作ったPRパンフにはそれぞれに素晴らしい物がありますが、市役所や町役場へ行かないと手に入らないのでは客寄せの効果に乏しい。また徒然道草でも書きましたが、これからの観光には近隣アジア諸国からの客寄せが重要になります。その点で成功した高山市の例も学ぶ必要があるでしょう。折角の北国街道をうまく活用しませんか。

さしあたり北国街道サミットを開催して智恵を出し合うなんて如何でしょう。二十一世紀の謙信公出でよと願っています。

(CM) 私の北国街道旅日記をホームページに載せています。

<http://homepages1.nifty.com/suriomi/index.html>

「旧街道は面白い」

